

農業委員会委員及び農地利用最適化推進委員募集

現農業委員会委員及び農地利用最適化推進委員の任期が令和6年7月19日をもって満了するため、次期委員の募集を行います。

■募集人数 農業委員会委員 14名
農地利用最適化推進委員 8名

■任 期 農業委員会委員 令和6年7月20日～令和9年7月19日
農地利用最適化推進委員 令和6年8月9日～令和9年7月19日

■職務内容 毎月の定例総会への出席、農地などの利用の最適化の推進(担い手への農地集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消など)

■募集期間 2月13日(火)～3月15日(金)
※応募書類必着のこと

■応募資格等 農業に関する識見を有し、農地等の利用の最適化の推進等の業務に熱意と識見を持って取り組める方で、原則として上毛町に住所を有する方。
なお、委員と兼職を禁止されている職にある方や、法律上委員になれない方は応募不可。

●問い合わせ先 農業委員会事務局(産業振興課農地係) TEL 72-3151(内線184)

■応募方法 (次のいずれか)
一般推薦 農業者など3名以上が候補者の承諾を得て推薦する方法
団体等からの推薦 農業者団体や自治会などが、候補者の承諾を得て推薦する方法
応募 候補者自らが応募する方法
■応募用紙 産業振興課窓口のほか、町ホームページから入手できます。

■選 考 農業委員会委員の応募者が定数を超えた場合は、選考委員会の意見を基に町議会の同意を経て町長が任命します。農業委員会委員については、過半数を認定農業者とすること、農業者以外の中立公正な判断をすることができる方が1名以上いること、年齢・性別に偏りが生じないように配慮することなどの法定要件があります。農地利用最適化推進委員の応募者が定数を超えた場合は、農業委員会が選考を行い委嘱します。

■応募者情報の公表 応募者の氏名、職業、年齢、候補者を推薦した方の情報を、募集期間の途中及び終了後に、町ホームページにて公表します。

令和5年度 豊前市外二町清掃施設組合 リサイクル講座受講生募集

■内 容 あまり布で作る鯉のぼり
ハサミ、あまり布(一辺が10cm位あれば可。できれば10種類ほど)をご準備ください。
■日 時 3月8日(金) 10:00～12:00
■場 所 豊前市外二町清掃センター
(豊前市大字八屋322-45)
■募集人数 10名 ※受講料無料
■申込期間 2月5日(月)～29日(木)※土、日、祝日を除く
●申し込み・問い合わせ先 豊前市外二町清掃センター TEL 82-2192

豊前築上医師会看護高等専修学校 准看護学生 3次募集

■受験資格 中学校卒業(見込)以上 ※年齢制限なし
■募集人員 30名
■修業年限 2年
■試験日 3月16日(土)
■願書受付 3月15日(金)まで[必着]
■試験科目 国語(読み書き)・作文・面接
■奨学金制度 豊前築上医師会奨学金 ほか
※詳細は、お問い合わせください。
●問い合わせ先 豊前築上医師会看護高等専修学校 (〒828-0021 豊前市八屋1522-2) TEL 82-0607

ふくrin子育てセミナー

■日 時 2月16日(金) 13:30～15:00
■テ ー マ “どうする?”
子供のイヤイヤ・わがまま・反抗期
■講 師 (一般社団法人)倫理研究所
工藤 裕美 氏
■場 所 豊前市総合福祉センター
(豊前市吉木955)
■参 加 費 500円(テキスト代・お菓子代)
■対 象 者 妊婦さんから高校生の
お子さんがいる方
●問い合わせ先 家庭倫理の会 豊前市(丸山) TEL 090-7467-1614

解雇・雇止め集中相談会

福岡県労働者支援事務所では、電話や面談による労働相談に対応するため、集中相談会を実施します。職場で生じた様々な問題について気軽にご相談ください。相談無料、秘密厳守、予約優先です。また、相談内容により弁護士と連携した相談を行います。
■日 時 2月20日(火)、21日(水) 9:00～20:00(受付終了19:30)
■相談会場 福岡県北九州労働者支援事務所 小倉北区浅野3-8-1 AIMビル4階
※福岡・筑豊・筑後の各労働者支援事務所においても同時開催します。
●問い合わせ先 福岡県北九州労働者支援事務所 TEL 093-967-3945



一短歌

震災のがれきの街ゆく鎮魂祭神輿の上で男らの舞う
空を飛ぶ救急車運用はじまりぬ尊き命のまた救わるる
わが国を戦場と化せる地震津波戦死したりし父を想えり
家ネコは自分の死期が分るらし我家ネコ姿を消して一週間
突然にTV画面は地震告げ津波の危険呼びかけをりぬ
二万もの人を殺すは正当かいずれ死者はやつてくるもの
「中村屋」と声を掛くれば微笑みて花道を去る勘九郎は
暑き秋に大きくなりたるラディッシュは赤き尻見せ夕陽に輝く

二反田 和美選

高畑 廣視

佐々木 功

一川柳

桐村 佳苗選

少しならまだ飛べそうな気の卒寿 白木すなえ
円満は見ざる言わざる逆らわず 小川 一昭
飾らなくてもみんな違つてみんないい 奥 昭仁
初詣神に仏とはしごする 小出石美典
味噌汁の香りにのつて朝の詩 小林 正文
失敗ばかりだったあの頃思い出す 中島 新一
一日の無事を報告手を合わす 林 嘉子
不便さが知恵をもたらし生き上手 百留津規子
被災地に降るな降るなよ雪と雨 横川 洋子
うすく紅少しおしやれに初披露 桐村 佳苗

一俳句

尾形 忍選

しぐるるや庭にころがる糞二つ 白木すなえ
冬耕やうす日を返す鋤の先
浮いて又潜るさびしさかいつぶり 尾形 忍
省略を尽くして冬木聳えけり 小川 恵子
味噌の香の母の朝餉や根深汁 尾形 康子
更くる夜のこころに温き炭火かな
一円玉落として拾ふ寒さかな
街の音まちに残して山眠る 木下テル子
薪風呂の底の災鳴りや寒の入 末久 正子
炭窯のけむり一筋山眠る 尾形 康子
口切や姉の誘ひの手紙読む
山茶花の散つて知りたる一樹かな
人はみないつかは空へ冬銀河 霍野 廣田
落葉散るぶらんこ降りたる後も散る 永野ひとみ
寄鍋の煮つまりてより本題へ 原井みえ子
白障子影くつきりとかくれんぼ 藤本 正吾
小春日や左回りの螺旋橋
おでん酒またも聞かざる武勇伝
大注連縄日の温み入れなひにけり
飛び乗り来猫の温みや日向ぼこ
臘梅の黄色が染みる空の青
玉入れの如く飛び交う寒雀

三原 逸郎

